

雅俗文庫所蔵漢詩文目録（上）

川平，敏文
九州大学大学院人文科学研究院文学部門：准教授

<https://doi.org/10.15017/2559283>

出版情報：文學研究. 117, pp.55-73, 2020-03-06. 九州大学大学院人文科学研究院
バージョン：
権利関係：



雅俗文庫所蔵漢詩文目録（上）

川 平 敏 文

はじめに

本稿は、九州大学附属図書館雅俗文庫が所蔵する漢詩文約300点の目録である。

雅俗文庫は、本学名誉教授の近世文学研究者、中野三敏（1935-2019）氏旧蔵の和装本資料で、本文庫は、まず平成21年度に、約5800点が寄贈（一部購入）、平成28年度年に約2000点、そして令和元年度に約80点が追加寄贈されたものである。このほか平成28年度には、近世文学関連の洋装本（研究書・資料類）約4000点も寄贈されている。蔵書の概要、および寄贈の経緯などについては、『会報』第60号（九州大学文学部同窓会、2016年）、『雅俗繚乱——中野三敏 江戸学コレクションの世界』（第56回九州大学附属図書館貴重文物展示目録、2015年）等所収の拙文を参照されたい。

筆者は9年来、その書誌調査を進めており、その成果は随時、九州大学附属図書館のOPACに公開しているが、このたび漢詩文約300点について再調査を行い、書誌事項の修正・追加等を行った。これによって、OPACの書誌データはより正確になったのであるが、しかしOPACは基本的に、自分の閲覧したい書籍のタイトルをピンポイントで検索するためのものであって、たとえば雅俗文庫の漢詩文だけを網羅的かつ体系的に鳥瞰したい場合などは、その用をなさない。

そこでここでは、より研究的な視点に立って、雅俗文庫の漢詩文を17世紀・18世紀・19世紀に三分して配列し、時代的な「かたまり」として捉えられるようにした。また、著者・序者・跋者・刊記・奥書などの情報をなるべく簡潔かつ統一的に記述し、その書籍がどのような人間関係のもとで、どのよう

な環境（時代・場所など）で生成されたのかが、一目で分かるように努めた。さらにその書籍の内容について、研究に有用と思われる情報があれば、備考欄に簡明に記述した。要するに本稿は、検索のための目録ではなく、それよりも一歩進んで、研究のための目録を目指したものである。

なお福岡大学図書館には、「江戸・明治漢詩文コレクション」として、中野氏旧蔵の漢詩文約1500点が収蔵されている。目録データベースも整備されているので、併せて参照されたい。

凡 例

書誌事項は、基本的に次のような配列とした。序者・跋者などの情報が無い場合は、適宜省略した。

- ◇書名、請求番号
- ◇巻冊、書型、刊・写の別
- ◇著者名
- ◇序の年次・筆者名
- ◇跋の年次・筆者名
- ◇成立年次・版元名、あるいは書写者名
- ◇備考

以下に細かい記述の要領を示す。

1 書名

原則として外題を採用した。外題がない場合、あるいは成立時の原態をとどめていないと判断される場合などは、内題に拠った。書名のあとの「(外)」は外題、「(内)」は内題に拠った場合であることを示す。

2 請求番号

〈詩文 a / オン〉の要領で記した。正式には〈雅俗 / 28詩文 a / オン〉のご

とく、すべての項目において「雅俗 /28」が付くが、この部分は省略した。

3 巻冊、書型、刊・写の別

書型は縦×横、単位はセンチである。刊本は基本的に整版であるが、近世木活字版の場合は「刊（木活）」、近代金属活字版の場合は「刊（活版）」と記した。

4 著者名

なるべく一般的な名称に改めた。

5 序の年次・筆者名

年次は和年号、筆者名はなるべく一般的な名称に改めた。序が複数ある場合は、原則として最も先に掲載されるものを記し、以下は数量のみとした。

6 跋の年次・筆者名

同上。

7 成立年次・版元名、あるいは書写者名

年次は和年号。版元が複数ある場合は、原則として最も後に記載されるものを記し、以下は数量のみとした。

8 備考

主に内容に関する特記事項を、「＊」以下に記した。何条かある場合は、「／」で区切った。

以上

【17世紀】

温泉日新録（内） 〈詩文 a/ オン〉

1 巻 1 冊 26.2×18.8 写

延宝元年：人見竹洞序

天和2年：署名なし

*内題下、ならびに巻末識語下に「有如白水」「人見求印」の朱印あり

〔慶安・万治・寛文詩集〕 〈詩文 a/ ケイ〉

1 巻 1 冊 27.3×20.1 写

天保12年：（細野）要斎識

元元唱和集（外） 〈詩文 a/ ゲン〉

2 巻 2 冊 27.0×16.6 刊

陳元賛 / 元政著

寛文2年：元政、ほか1名序

寛文3年：（京都）村上勘兵衛刊

三籟集（外） 〈詩文 a/ サン〉

3 巻 1 冊 28.0×19.3 刊

年次不明：（京都）田氏道住刊

*『三籟集』の頭注本

指月菴集（内） 〈詩文 a/ シゲ〉

1 巻 1 冊 25.9×16.4 刊

指月菴著 / 董雪堂批評

万治2年：雪堂董士英序

寛文5年：白鷺水閑々跋

出思稿（外） 〈詩文 a/ シユ〉

2 巻 2 冊 22.6×14.5 刊

松原一清（鶴峯）著

貞享元年：山名源義方、ほか1名序

元禄9年：（大坂）平野勝左衛門刊

*下巻末に「石井三丞行状」あり / 西
莊文庫旧蔵

称心病課（内） 〈詩文 a/ シヨ〉

1 巻 1 冊 27.4×16.4 刊

元政著

年次不明：元政序

年次不明：陳元賛跋

*巻末に「瑞應寺公用」と墨書

惺窩文集（外） 〈詩文 a/ セイ〉

8 巻 8 冊 26.1×18.8 刊

〔藤原惺窩〕著 / 林羅山編

寛永4年：堀正意、ほか1名序 /

承応3年：（京都）田原仁左衛門尉刊

草山集（内） 〈詩文 a/ ソウ〉

30 巻 15 冊 27.0×16.9 刊

元政著

寛文3年：太嶽、ほか1名序

延宝2年：（京都）村上平樂寺刊

南牧樵夫百吟集（内） 〈詩文 a/ ナン〉

1 巻 1 冊 27.6×18.4 刊

浄昌編録

元禄7年：南牧潮樵夫序

*巻末に元禄7年の刊語

風浪紀行（内） 〈詩文 a/ フウ〉

1 巻 1 冊 18.4×13.8 刊

中村信斎著

延宝5年：中村信斎識

覆響集（外） 〈詩文 a/ フシ〉

2巻2冊 22.1×15.4 刊

石川丈山著

慶安4年：野間三竹、ほか1名序

寛文11年：出雲寺和泉椽刊

仏国詩偈（外） 〈詩文 a/ ブツ〉

6巻3冊 27.5×17.7 刊

道清道発著

年次不明：高泉序

年次不明：道清道発跋

貞享2年：（京都）林五郎兵衛刊

木菴老人稀齡賀集（外） 〈詩文 a/ モク〉

1巻1冊 27.5×19.2 刊

年次不明：三谷氏法名道印刊

養牛輕吟歌（内） 〈詩文 a/ ヨウ〉

1巻1冊 27.0×18.9 刊

[宗峰妙超] 著

寛文9年：潮音序

延宝6年：（江戸）山形屋刊

羅山先生文集（外） 〈詩文 a/ ラザ〉

75巻32冊 27.7×19.3 刊

[林羅山] 著

* 巻41～45、巻65～75まで補写

【18世紀】

赤松魯斎遺稿（内） 〈詩文 b/ アカ〉

1巻1冊 28.5×19.3 写

河野魯斎著

* 書型の違う数本の合綴本 / 江戸中期写

生駒山人詩集（内） 〈詩文 b/ イコ〉

7巻1冊 27.2×18.0 刊

日下生駒著 / 龍草廬編

宝暦10年：龍草廬序

宝暦12年：男元凱跋

宝暦12年：（京都）林権兵衛刊

年次不明：金龍敬雄、ほか1名序

年次不明：小幡太室跋

年次不明：（京都）高古堂刊

雨新菴詩集（内） 〈詩文 b/ ウシ〉

2巻2冊 26.8×17.8 刊

金龍敬雄著 / 門人環空輯

明和2年：大潮、ほか1名序

明和3年：（京都）植村藤右衛門、ほか

2肆刊

芸閣先生文集（内） 〈詩文 b/ ウン〉

10巻1冊 27.3×17.6 刊

千葉芸閣著 / 飯室昌符輯

安永5年：稲垣長章、ほか3名序

一日百詠（内） 〈詩文 b/ イチ〉

1巻1冊 27.0×18.0 刊

本莊惟芳著

安永6年：飯室昌符跋

英華集 後編（内） 〈詩文 b/ エイ〉

2巻2冊 26.7×16.3 写

天明6年：泉溟明福沙門元乗序

天明6年：好古跋

*後編のみ存 / 野田中洲（好古）の母の八十歳を祝ったもの

英華集 詩・詠歌（外） 〈詩文 b/ エイ〉

2巻2冊 26.6×16.3 写

安永5年：宝龍沙門覚如序

安永5年：好古跋

*葛郷題辞 / 野田中洲（好古）の母の七十歳を祝ったもの

越風石臼歌（内） 〈詩文 b/ エツ〉

1巻1冊 26.5×18.0 刊

小田穀山解 / 河保定校

安永10年：河保定序

介石終南禅師遺稿（内） 〈詩文 b/ カイ〉

2巻2冊 27.1×18.1 刊

[天年浄寿] 著 / 浜元成輯 / 島有美校

明和6年：淡海竺常序

明和4年：元明悟心、ほか1名跋

寛政3年：（江戸）北澤伊八刊

海籌集（外） 〈詩文 b/ カイ〉

1巻1冊 23.8×14.0 刊

巖溪恭輯 / 田温子讓校

年次不明：清佩蘭、ほか3名序

鶴台先生遺稿（外） 〈詩文 b/ カク〉

10巻5冊 26.5×18.1 刊

瀧鶴台著

安永3年：藤治憲序

安永4年：細井平洲、ほか1名序

安永7年：（京都）丸屋市兵衛、ほか2肆刊

家蔵喜事（外） 〈詩文 b/ カゾ〉

1巻1冊 26.8×18.7 刊

[香川景与] 編

宝暦2年：香川景与序

*香川修庵の七十歳を祝ったもの / 都賀庭鐘も文を寄せる

括春帳（内） 〈詩文 b/ カツ〉

1巻1冊 17.0×11.4 刊

寛政9年：太田玩鷗序

寛政10年：鶴橋柚木太淳跋

葛陂先生杖杜集初編（外） 〈詩文 b/ カツ〉

6巻3冊 27.0×18.2 刊

高葛坡著

安永元年：龍草廬、ほか2名序

安永2年：大江玄圃跋

安永2年：（京都）高橋清兵衛、ほか3肆刊

果亭詩稿（外） 〈詩文 b/ カテ〉

1巻1冊 23.7×16.7 写

平賀中南著

観海先生集（外） 〈詩文 b/ カン〉

6 卷 6 冊 26.3×17.8 刊

[松崎観海] 著

明和 9 年：熊坂台州、ほか 1 名序

天明 3 年：宮田迂斎跋

天明 3 年：（江戸）小林新兵衛刊

*旧稿についての書入れ多数あり

寛斎摘草（内） 〈詩文 b/ カン〉

4 卷 2 冊 27.0×18.5 刊（木活）

市河寛斎著

天明 6 年：新山質序

淇園詩集初編（外） 〈詩文 b/ キエ〉

3 卷 3 冊 26.0×17.5 刊

皆川淇園著

寛政 4 年：（京都）菱屋孫兵衛、ほか 3

肆刊

鳩巢文集（内） 〈詩文 b/ キユ〉

13 卷 10 冊 27.3×18.3 刊

室鳩巢著 / 大地東川纂

宝暦 12 年：沢原実、ほか 1 名序

宝暦 12 年：豊浦伊東貞跋

宝暦 13 年：（江戸）前川六左衛門刊

*見返しに「備州蔵」とあり

休否録（外） 〈詩文 b/ キユ〉

1 卷 1 冊 27.3×19.1 写

西山拙斎著

寛政 9 年：横溝恒識

*巻頭に「是ハ備中国鴨方村ノ隠士西山拙斎ノ著述時事ヲ云故ニワサト名ヲ隠ス」とあり

杏園詩集（外） 〈詩文 b/ キヨ〉

3 卷 1 冊 23.6×15.9 写

大田南畝著

寛政 7 年：張敬修序

嘉永 5 年：署名なし

*見返しに「時習館蔵書」と墨書 / 裏見返しに「山田馨蔵書」と墨書

玉藻集（内） 〈詩文 b/ ギヨ〉

2 卷 2 冊 26.1×18.0 刊

寛政元年：龍草廬、ほか 2 名序

寛政 2 年：（和歌山）田中平右衛門刊

稀齡帖（内） 〈詩文 b/ キレ〉

1 卷 1 冊 27.9×17.1 刊

[正野玄三] 著

年次不明：田中桐江序

享保 15 年：名古屋義路伯由跋

*正野玄三の七十歳を祝った詩歌集

金峨先生文集（外） 〈詩文 b/ キン〉

7 卷 5 冊 26.0×18.3 刊

井上金峨著 / 劉簡子廉輯 / 酒井忠夷校

寛政 12 年：清宜酒井忠夷、ほか 1 名序

天明 4 年：富□昂子有

年次不明：（江戸）須原屋嘉助刊

*内題は「金峨先生焦余稿」

金蘭詩集初編（外） 〈詩文 b/ キン〉

7 卷 2 冊 26.3×18.2 刊

龍草廬著 / 龍玉淵校

宝暦 4 年：龍草廬序

宝暦 4 年：龍玉淵跋

宝暦 4 年：（京都）武村嘉兵衛刊

錦里先生文集 (外) 〈詩文 b/ キン〉

19巻10冊 25.3×17.7 刊

木下順庵著

天明7年：菅原胤長、ほか2名序

天明7年：遠孫静、ほか1名跋

寛政元年：(京都) 北村四郎兵衛、ほか4肆刊

孔雀楼文集 (外) 〈詩文 b/ クジ〉

8巻4冊 27.2×17.9 刊

清田儋叟著

安永2年：前田潤、ほか2名序

安永3年：伊藤栄吉跋

安永3年：(京都) 林伊兵衛、ほか2肆刊
*見返しに「文錦堂版行」とあり

傾蓋集 (外) 〈詩文 b/ ケイ〉

1巻1冊 25.1×18.1 写

沢田東江著

宝暦14年：渋井太室、ほか2名序

*「月明荘」印あり / 巻頭に「斑山文庫」印あり / 東江自筆

絃歌余韻 (外) 〈詩文 b/ ゲン〉

1巻1冊 23.6×15.2 刊

明和3年：馬島安榮序

明和3年：片岡承行跋

明和3年：(伊勢) 山形屋伝右衛門刊

絃歌余韻 (外) 〈詩文 b/ ゲン〉

1巻1冊 26.8×17.8 刊

[鈴木始卿] 著

年次不明：子樸序

宝暦7年：沢辺宗周跋

年次不明：(津) 山形屋伝右衛門刊

*見返しに「風帟堂寿梓」とあり

絃歌余韻 (外) 〈詩文 b/ ゲン〉

1巻1冊 25.4×16.6 刊

[鈴木始卿] 著

宝暦7年：沢辺宗周、ほか1名序

*見返しに「風帟堂寿梓」とあり

元定集 (内) 〈詩文 b/ ゲン〉

1巻1冊 23.3×15.6 写

[服元定] 著

安永5年：服元定跋

*巻末に「東都服元定著 / 凡一百首絶句」とあり

玄圃先生集二編 (外) 〈詩文 b/ ゲン〉

5巻3冊 26.1×18.4 刊

大江玄圃著

天明元年：広幡前豊、ほか1名序

年次不明：程赤城跋

天明2年(京都)：武村嘉兵衛、ほか6肆刊

江月藁 (内) 〈詩文 b/ コウ〉

1巻1冊 25.7×14.7 刊

晴霞亭七逸著

年次不明：山中天水序

天明8年：中井堂堂跋

*見返しに「和塵亭蔵」とあり / 本文のみ正面刷り

合子天明後稿 (外) 〈詩文 b/ ゴウ〉

5巻5冊 26.4×18.3 刊

細合半齋著

寛政9年：淳善嚴、ほか2名序

寛政10年：東成山当庸、ほか1名跋

享和3年：（京都）菱谷孫兵衛、ほか1
肆刊

＊「詩録」1～3巻（寛政10年刊）、「文
録」4～5巻（享和3年刊）

庚戌元旦詩集（外） 〈詩文 b/ コウ〉

1巻1冊 23.3×16.0 刊

享保15年：高安兼豊

享保15年：（江戸）松会三四郎刊

皇朝題苑（外） 〈詩文 b/ コウ〉

1巻1冊 15.9×11.2 刊

雲居子選 / 義洞校

年次不明：龍草廬序

宝暦5年：雲居子跋

宝暦4年：（京都）岡権兵衛、ほか1肆刊

＊巻末に「玉泉堂蔵刻書目録」あり /
末尾に宝暦5年の年次あり

栲亭初稿 / 同二稿 / 同三稿（外）

〈詩文 b/ コウ〉

18巻11冊 26.5×18.0 刊

村瀬栲亭 著

天明3年：江村北海、ほか1名序

安永7年：中山毛景裕季容氏跋

年次不明：（京都）天王寺屋市郎兵衛刊

＊見返しに「黄華園蔵」とあり / 二稿
は文化4年刊、三稿は刊記なし / 取り
合わせ本

耕道先生詩集（内） 〈詩文 b/ コウ〉

1巻1冊 27.9×18.9 刊

〔津輕耕道〕著

正徳2年：門人等謹序

孝婦鳴盛編（内） 〈詩文 b/ コウ〉

1巻1冊 22.2×16.0 刊

股野充美著

明和7年：赤松鴻序

明和8年：股野充美跋

明和9年：（播磨）米屋佐吉、ほか1肆刊

＊播州龍野の老婦を顕彰したもの / 諸
家の漢詩・和歌・発句あり

後編鳩巢先生文集（外） 〈詩文 b/
コウ〉

20巻15冊 26.4×18.0 刊

〔室鳩巢〕著 / 豊浦伊東貞編 / 門生山
田君校

宝暦13年：植木筑峯、ほか1名序

宝暦13年：豊浦伊東貞跋

宝暦14年：（江戸）前川六左衛門刊

高陽集（外） 〈詩文 b/ コウ〉

3巻3冊 26.2×17.8 写

〔稲垣昭英か〕著

＊初編の柱に「雕龍居蔵」とあり / 「安
永四年乙未三月 / 文学（臣）菅時憲奉
命代撰」とあり

郡山敬業社歳旦詩集（内） 〈詩文
b/ コオ〉

1巻1冊 22.6×14.0 刊

内山成美士善 / 小野好意士誠 編

[寛政5年]: 版元不明

*「癸丑新正」の文言あり

穀山先生文集 (内) 〈詩文 b/ コク〉

2巻1冊 26.1×17.9 全 刊

[小田穀山] 著

寛政11年: 源貞雄、ほか1名序

年次不明: 久保田寛、ほか1名跋

寛政11年: (江戸) 万屋太治右衛門刊

湖南歳旦詩集 丁未 (外) 〈詩文 b/ コナ〉

1巻1冊 27.0×18.0 刊

天明7年: 琴台関湖序

年次不明: (京都) 橘仙堂善兵衛、ほか1肆刊

歳旦詩作例 (外) 〈詩文 b/ サイ〉

1巻1冊 22.8×16.0 刊

安永3年: 高道昂伯起序

安永3年: (京都) 林宗兵衛刊

歳旦詩集 (内) 〈詩文 b/ サイ〉

1巻1冊 24.3×17.2 写

天明9年: 城戸賢序

寛政元年: 今村群義識

〈寛政庚戌〉歳旦集 (外) 〈詩文 b/ サイ〉

1巻1冊 25.0×16.6 刊

寛政2年: 山中幸章序

寛政2年: 大田吉邦公憲跋

年次不明: 堀木九郎兵衛刊

*奥付に「金蘭社蔵」とあり / 卷末に

歳旦の和歌、狂歌、発句を附載

西溟余稿 (外) 〈詩文 b/ サイ〉

2巻2冊 25.7×18.2 刊

元皓大潮著

宝暦8年: (京都) 辻井吉右衛門、ほか1肆刊

三角集 (内) 〈詩文 b/ サン〉

5巻3冊 15.7×10.8 刊

奥田三角著

宝暦6年: 蘭臯中川恩序

宝暦6年: (奥田) 士亨跋

宝暦10年: (津) 大森右衛門、ほか5肆刊

*桂刻に「観徳亭蔵」とあり

三元彩毫 (内) 〈詩文 b/ サン〉

1巻1冊 23.7×14.0 刊

[金龍道人] 著

宝暦13年: 大我序

年次不明: 金龍道人跋

宝暦13年: (京都) 林九兵衛刊

*「歳旦戯歌集」を附す

市隠草堂集 前編 (外) 〈詩文 b/ シイ〉

10巻5冊 26.4×17.5 刊

安達清河著

安永4年: 安達清河序

安永4年: (江戸) 須原屋市兵衛刊

紫海紀行 (内) 〈詩文 b/ シカ〉

1巻1冊 27.2×18.5 写

松村梅岡著

安永6年：宮田迂斎序

安永5年：西況跋

寛政4年：松延年識

芝嶼老人七十祝誕詩集（内） 〈詩文 b/ シキ〉

1 卷 1 冊 24.2×16.3 刊

明和7年：林鳳谷、ほか1 名序

明和6年：岡島竹塙跋

明和6年：長春院塾藏梓

* 武田長春院の七十賀詩集

四君伝（内） 〈詩文 b/ シク〉

1 卷 1 冊 18.8×13.0 刊

年次不明：登々菴、ほか1 名跋

寛政11年：登々菴藏版（見返し）

* 文晁、郎卿、元旦、武清画

自適集 初編（外） 〈詩文 b/ ジテ〉

2 卷 2 冊 27.0×18.0 刊

千村鷺湖著

安永8年：津金胤臣、ほか2 名序

安永8年：丹羽鷗洲跋

安永9年：（尾張）松屋善兵衛刊

謝茂秦詩集（外） 〈詩文 b/ シヤ〉

3 卷 3 冊 26.3×17.4 刊

龍草廬編

宝暦10年：龍草廬、ほか4 名序

宝暦11年：平信美、ほか1 名跋

宝暦12年：（京都）鷗鷯揔四郎刊

集句閨情百詠（内） 〈詩文 b/ シユ〉

1 卷 1 冊 22.7×13.4 刊

安永8年：龍草廬、ほか1 名序

安永9年：荷田信郷跋

安永9年：額田正三郎刊

祝寿編（外） 〈詩文 b/ シユ〉

1 卷 1 冊 27.5×18.2 刊

* 内題「寿会〈詩文〉」／享保3年に、後藤養菴の六十歳を祝った詩歌集

春草堂文集（外） 〈詩文 b/ シユ〉

1 卷 1 冊 24.0×17.6 写

太田錦城著

* 扉に「瀧川氏図書記」印あり／本文に「灌園図書」印あり

小丘園集 初編（外） 〈詩文 b/ シヨ〉

10 卷 5 冊 25.2×18.2 刊

秋元小丘園著

天明2年：服部仲山序

天明2年：平賀蕉斎跋

年次不明：（江戸）野田七兵衛、ほか1 肆刊

松氏文草（外） 〈詩文 b/ シヨ〉

9 卷 9 冊 27.2×19.0 刊

村松蘆溪著／楡元簡輯／川元青校

安永3年：（京都）錢屋庄兵衛刊

* 卷2～10存／薔薇堂藏板

松氏文草 後編（内） 〈詩文 b/ シヨ〉

10 卷 5 冊 25.7×18.1 刊

村松蘆溪著／石之本輯／澤義質校

天明7年：（京都）錢屋庄兵衛刊

* 薔薇堂藏板

昭代叢書 外国竹枝詞（外） 〈詩文 b/ シヨ〉

1 卷 1 冊 26.4×17.9 刊

張潮山來編

天明 6 年：奥田尚斎、ほか 1 名序

年次不明：心斎居士跋

天明 5 年：（大坂）良埜六兵衛、ほか 4 肆刊

* 巻 26 存

松浦詩集（外） 〈詩文 b/ シヨ〉

3 卷 3 冊 27.1×17.8 刊

元皓大潮著

享保 13 年：靈苗盤淡序

元文 5 年：（京都）田中甚兵衛、ほか 2 肆刊

壬寅元旦詩集（内） 〈詩文 b/ ジン〉

1 卷 1 冊 27.0×18.5 刊

享保 7 年：篠崎東海序

享保 7 年：小嶋昌嶼元璞、ほか 1 名跋
年次不明：（江戸）前川権兵衛刊

新正試筆（内） 〈詩文 b/ シン〉

1 卷 1 冊 22.6×16.1 刊

篠崎東海著

享保 8 年：篠崎東海序

享保 8 年：（江戸）前川権兵衛刊

* 外題に「享保癸卯」とあり

津田二百詠（内） 〈詩文 b/ シン〉

1 卷 1 冊 26.2×17.5 刊

釈祐顔著

年次未詳：釈祐意、ほか 1 名序

天明 6 年：（京都）錢屋佐兵衛刊

* 外題は「津田雜詠」

諏訪浄光寺八景詩歌（外） 〈詩文 b/ スワ〉

1 卷 1 冊 23.3×16.3 刊

[宝山]著

享保 13 年：井上蘭台序

* 裏表紙に「武州豊嶋郡諏訪浄光寺住持宝山代板行」とあり / 手彩色による挿絵多く含む

青雲館遺稿（内） 〈詩文 b/ セイ〉

3 卷 1 冊 26.5×17.7 写

市野東谷著

年次不明：松崎観海序

天明 2 年：市野士彦謹書

晴霞亭遺稿（内） 〈詩文 b/ セイ〉

2 卷 1 冊 26.7×17.7 刊

山中天水著 / 中野素堂編

年次不明：山本北山、ほか 1 名序

寛政 3 年：大窪天民跋

寛政 4 年：（江戸）西村源六刊

西岡集（内） 〈詩文 b/ セイ〉

1 卷 1 冊 25.9×18.3 写

中井竹山著

明和元年：中井竹山序

* 表紙に「先生自筆」とあり

青陽吹万（内） 〈詩文 b/ セイ〉

1 卷 1 冊 27.0×18.0 刊

長玄珪 / 高観輯録

安永8年：孟瑞黄道苻序

*内題次に「紫洋先生検閲」とあり /
外題に「成章館社中詩」と墨書

石室詩抄（内） 〈詩文b/セキ〉

7巻3冊 26.5×18.2 刊

福石室著

安永9年：堤寛跋

安永9年：（大阪）松屋久左衛門刊

*第三冊（巻6・7）のみ見返しあり

石亭文集（内） 〈詩文b/セキ〉

1巻1冊 24.2×17.0 写

藤江石亭著

*外題は「石亭先生詩集」/文中に「艸
廬先生」とあり

泉谷瓦礫集（内） 〈詩文b/セン〉

3巻3冊 26.5×18.3 刊

恵頓著 / 恵海校

天明3年：恵頓序

天明4年：恵海跋

千足烏生山居詩（外） 〈詩文b/セン〉

2巻1冊 26.7×17.6 刊

自明禪師著

享保20年：界玄大心序

享保21年：（江戸）川村源左衛門刊

*見返しに「水府自明禪師述作」とあり

全唐詩逸（外） 〈詩文b/ゼン〉

1巻1冊 23.4×16.0 刊

市河寛斎輯 / 下田衡校

天明8年：淡海竺常跋

文化元年：（京都）唐本屋吉左衛門、ほ
か3肆刊

*巻下存

草廬集初編（内） 〈詩文b/ソウ〉

5巻3冊 28.6×19.1 刊

龍草廬著

天明3年：龍玉淵、ほか3名序

宝暦3年：木幡太室跋

宝暦3年：（京都）谷口勘三郎、ほか2
肆刊

*特装本 / 1冊目冒頭の龍世華序2丁
分のみ自写

草廬集初編（内） 〈詩文b/ソウ〉

5巻3冊 27.1×17.9 刊

龍草廬著 / 小幡太室輯

宝暦3年：菅原朝臣長誠、ほか2名序

宝暦3年：木幡太室跋

宝暦3年：（京都）谷口勘三郎、ほか2
肆刊

*刊記に「衛門改称 龍元二郎著」とあ
り / 外題は「龍草廬先生集」とあり

草廬集初編（内） 〈詩文b/ソウ〉

5巻3冊 27.0×17.8 刊

龍草廬著

宝暦3年：菅原朝臣長誠、ほか2名序

宝暦3年：木幡太室跋

宝暦3年：（京都）谷口勘三郎、ほか2
肆刊

草廬集初編（内） 〈詩文b/ソウ〉

3巻2冊 27.5×18.3 刊

龍草廬著

宝暦3年：木幡太室跋

宝暦3年：(京都) 谷口勘三郎、ほか1
肆刊

* 卷3～5 存

草廬集二編 (内) 〈詩文 b/ ソウ〉

5 卷 2 冊 28.5×19.1 刊

龍草廬著

宝暦8年：荒忠俊孟彦、ほか1 名跋

宝暦12年：(京都) 林権兵衛、ほか1 肆刊

* 卷1・2・5 存

草廬集二編 (内) 〈詩文 b/ ソウ〉

5 卷 3 冊 27.0×17.8 刊

龍草廬著

宝暦8年：荒忠俊孟彦、ほか1 名跋

宝暦12年：(京都) 林権兵衛、ほか1 肆
刊

* 特装本

草廬集三編 (内) 〈詩文 b/ ソウ〉

3 卷 2 冊 28.5×19.1 刊

龍草廬著

明和2年：源康純、ほか2 名跋

明和5年：(伊勢) 山形屋伝右衛門、ほ
か4 肆刊

* 卷1・2・6 存 / 特装本

草廬集三編 (内) 〈詩文 b/ ソウ〉

6 卷 3 冊 27.0×17.8 刊

龍草廬著

明和2年：源康純、ほか2 名跋

明和5年：(津) 山形屋伝右衛門、ほか

4 肆刊

* 書入れあり

草廬集四編 (内) 〈詩文 b/ ソウ〉

3 卷 2 冊 28.5×19.0 刊

龍草廬著

安永3年：藤共建子樹、ほか1 名跋

安永7年：(京都) 松浦善助、ほか4 肆刊

* 卷4～6 存

草廬集五編 (内) 〈詩文 b/ ソウ〉

8 卷 3 冊 28.4×19.0 刊

龍草廬著

安永8年：岡崎廬門序

天明3年：宮部正富跋

安永9年：(京都) 松浦善助、ほか4 肆刊

* 特装本 / 跋は自筆

草廬集六編 (内) 〈詩文 b/ ソウ〉

3 卷 1 冊 26.3×18.0 刊

龍草廬著

天明3年：城戸月庵、ほか2 名序

寛政3年：若桜部徳近跋

寛政7年：(京都) 林伊兵衛、ほか3 肆刊

草廬尺牘 (外) 〈詩文 b/ ソウ〉

1 卷 1 冊 15.7×11.2 刊

龍草廬著

寛政9年：龍玉淵序

年次不明：龍鏡湖跋

寛政9年：(京都) 梅村伊兵衛、ほか3
肆刊

草廬文集初編（外） 〈詩文 b/ ソウ〉

5 卷 5 冊 26.6×18.1 刊

龍草廬著

天明 2 年：宮田嘯臺、ほか 1 名序

年次不明：岡崎廬門、ほか 1 名跋

天明 3 年：（京都）澤田吉左衛門、ほか
5 肆刊

続泉山景境詩歌集（内） 〈詩文 b/ ゴク〉

1 卷 1 冊 22.6×16.0 刊

竺巖著 / 周察・周圓同校

年次不明：坂静山序

年次不明：国枝貞親跋

元文 2 年：（江戸）西村源六、ほか 1 肆刊

* 序文は和文

蘇門文鈔（内） 〈詩文 b/ ソモ〉

1 卷 1 冊 27.1×18.3 刊

服部蘇門著

明和 6 年：菅原在家序

* 見返しに「平安書林 文錦堂」とあり

大湫先生集正編（内） 〈詩文 b/ タイ〉

5 卷 3 冊 27.0×18.1 刊

南宮大湫著 / 石川金谷輯 / 三浦言君校

宝暦 13 年：武田梅龍、ほか 1 名序

宝暦 13 年：石川金谷跋

明和元年：（京都）林権兵衛、ほか 1 肆刊

大東名勝詩集 畿内部（外） 〈詩文 b/ ダイ〉

1 卷 1 冊 26.2×16.7 刊

玩世道人実順

明和 4 年：真門子泰運序

明和 4 年：（京都）丁子屋莊兵衛刊

* 卷上存

嘆逝集（外） 〈詩文 b/ タン〉

1 卷 1 冊 24.1×15.4 刊

首藤水晶著

明和 4 年：^(ママ)須藤水晶序

* 宮崎奉先の追悼詩文 / 卷末に発句と和歌あり

趙陶斎草稿（外） 〈詩文 b/ チヨ〉

1 卷 1 冊 24.1×17.4 写

高良陶斎著

宝暦 13 年：高良陶斎識

* 詩題に皆川淇園の名前見える

張藩尚齒会（内） 〈詩文 b/ チヨ〉

1 卷 1 冊 27.8×18.1 刊

天明元年：蘭園主人序

安永 10 年：深田九臯跋

天明元年：（尾張）加藤茂助、ほか 1 肆刊

蹈海集（外） 〈詩文 b/ トウ〉

8 卷 7 冊 27.2×17.9 刊

服部白賁著

明和元年：本多忠興序

年次不明：大内熊耳跋

明和 6 年：（江戸）小林新兵衛、ほか 1
肆刊

蹈海集遺（外） 〈詩文 b/ トウ〉

2 卷 1 冊 27.0×17.9 刊

服部白賁著

寛政10年：藤勝忠裔識

寛政11年：(江戸) 小林新兵衛刊

* 奥附に「芙蕖館藏」とあり

東山寿宴集 (外) 〈詩文 b/ トウ〉

2巻2冊 22.7×15.9 刊

天明2年：清田儋叟、ほか1名序

天明3年：石作駒石跋

唐詩拾遺 (内) 〈詩文 b/ トウ〉

1巻1冊 26.4×17.5 刊(木活)

高棟編輯 / 張恂重訂

寛政9年：忘憂館藏版

* 巻10存 / 柱題は「唐詩品彙」

東都嘉慶花宴集稿 (内) 〈詩文 b/ トウ〉

1巻1冊 26.2×18.0 刊

坂上登玄台輯

宝暦2年：成嶋錦江序

宝暦2年：版元不明

東都紀行 (外) 〈詩文 b/ トウ〉

1巻1冊 24.5×16.0 写

畑中荷澤著

安永6年：畑中荷澤識

* 巻末に「東都途中雜詩」と題した15首を収載

東風解頤 (内) 〈詩文 b/ トウ〉

1巻1冊 26.9×18.0 刊

安永10年：紀世徳跋

安永10年：(尾張) 三星屋茂助刊

東風詩草 (外) 〈詩文 b/ トウ〉

1巻1冊 19.5×13.7 刊

大田南畝著

天明8年：大田南畝序

* 題簽に「南畝自筆」とあり / 昭和28年・三村竹清識

中島常休百歳賀詩文略集 (内) 〈詩文 b/ ナカ〉

1巻1冊 28.4×20.4 写

* 表紙に「宝暦5」とあり / 本文中に宝暦5年に百歳になったとの記述あり / 詩歌・連歌・俳諧を含む

南海先生文集 初編 (外) 〈詩文 b/ ナン〉

5巻5冊 26.1×18.0 刊

[祇園南海] 著 / 田中岫巖輯録 / 葛城蠡庵校閱

年次不明：片山北海跋

天明4年：(和歌山) 亀屋六兵衛、ほか3肆刊

南山先生八十寿歌詩集 (内) 〈詩文 b/ ナン〉

1巻1冊 15.5×10.6 刊

奥田士迪著

天明3年：藤堂東山序

年次なし：(伊勢) 山形屋伝右衛門、ほか1肆刊

南遊集 (内) 〈詩文 b/ ナン〉

1巻1冊 27.1×17.9 刊

太神貫道著

宝暦丁卯年：一佛子序

＊巻上存 / 「宝暦」に「丁卯」という
年なし

日光山八景詩集（外） 〈詩文 b/ ニツ〉

1 巻 1 冊 25.6×16.3 刊

正徳 2 年：矢田好古序

日本詩史（外） 〈詩文 b/ ニホ〉

5 巻 3 冊 27.5×17.4 刊

江村北海著

明和 7 年：武川幸順、ほか 1 名序

明和 8 年：清田儋叟跋

明和 8 年：（伊勢）大森伝右衛門、ほか
3 肆刊

日本詩選（外） 〈詩文 b/ ニホ〉

18 巻 4 冊 26.9×18.1 刊

江村北海著

年次不明：菅原在家、ほか 3 名序

安永 2 年：清田儋叟、ほか 2 名跋

安永 8 年：（京都）唐本屋吉左衛門刊

＊前編 2 冊、後編 2 冊 / 第 2 冊目巻末
には安永 3 年刊記あり

梅岡先生集（内） 〈詩文 b/ バイ〉

2 巻 2 冊 27.2×19.0 写

松村梅岡著

乾隆 37（1772）年：竹里汪鵬跋

＊外題に「梅岡集」とあり

梅岡先生集（内） 〈詩文 b/ バイ〉

8 巻 3 冊 23.2×15.3 刊

松村梅岡著

乾隆 37（1772）年：竹里汪鵬序

乾隆 38 年：王亶望跋

売茶翁偈語（外） 〈詩文 b/ バイ〉

1 巻 1 冊 26.9×17.9 刊

〔高遊外〕著 / 無住編 / 梅山校

宝暦 13 年：金龍道人敬雄序

宝暦 13 年：游子梅山跋

＊見返しに「平安 通書堂梓」とあり

売茶翁偈語（内） 〈詩文 b/ バイ〉

1 巻 1 冊 26.5×16.8 刊

〔高游外〕著 / 梅山校

＊綴じ糸ほぼ外れ

梅龍先生遺稿（外） 〈詩文 b/ バイ〉

4 巻 3 冊 27.1×18.0 刊

武田璋如輯 / 村瀬栲亭校

天明 2 年：江村北海、ほか 1 名序

天明 2 年：池之愿跋

天明 2 年：（京都）林伊兵衛刊

＊見返しに「芳翠館藏」とあり

表海英華（外） 〈詩文 b/ ヒヨ〉

1 巻 1 冊 27.0×18.0 刊

〔岡田新川〕著 / 国枝守義校

宝暦 14 年：松平君山序

年次不明：山三秀

宝暦 14 年：（尾張）津田久兵衛、ほか 1
肆刊

備後賀島記（外） 〈詩文 b/ ビン〉

1 巻 1 冊 24.7×17.5 刊

明和 4 年：伊藤東所序

*瀧鶴台、江村北海、平賀中南らの文章を載せる

負剣録（内） 〈詩文 b/ フケ〉

2巻1冊 24.4×16.3 写

[頼春水] 著

安永2年：田中鳴門序

明和7年：頼春風跋

釜川先生遺稿（内） 〈詩文 b/ フセ〉

4巻1冊 24.2×17.1 刊

五味釜川著 / 五味穀輯

*巻1～4存 / 巻頭に文化8年「菊池博甫携贈」の書入れあり

文二道（内） 〈詩文 b/ ブン〉

1巻1冊 27.8×19.4 写

[片山兼山] 著

*「遊箭筈峯記」「答富元朗」の二文を収める

平安風雅（外） 〈詩文 b/ ヘイ〉

4巻1冊 22.7×16.2 刊

岡崎廬門輯 / 岡崎鵠亭校

天明6年：源家具、ほか1名序

天明6年：（京都）小幡宗左衛門、ほか1肆刊

*見返しに「陽春堂藏」とあり

平安風雅（外） 〈詩文 b/ ヘイ〉

2巻1冊 22.8×15.7 刊

岡崎廬門輯 / 岡崎鵠亭校

天明6年：源家具、ほか1名序

*見返しに「陽春堂藏」とあり

丙午元旦詩集（内） 〈詩文 b/ ヘイ〉

1巻1冊 22.4×16.2 刊

文英閣主人輯

享保11年：江南生島正春序

[享保11年]：（江戸）前川権兵衛刊

平洲先生嚶鳴館詩集（内） 〈詩文 b/ ヘイ〉

2巻1冊 27.7×18.2 刊

細井平洲著 / 泉寛子容・蹟承士胤輯校

宝暦13年：木村蓬萊跋

明和元年：（江戸）須原屋茂兵衛、ほか3肆刊

*巻5・6存 / 柱題は「嚶鳴館詩集」 / 柱刻に「本館藏版」とあり

弊帚集初編（外） 〈詩文 b/ ヘイ〉

7巻3冊 27.0×18.0 刊

松平君山著

明和7年：平並明伯懷、ほか1名序

明和7年：（京都）丸屋善六、ほか1肆刊

弊帚集 文部（内） 〈詩文 b/ ヘイ〉

2巻2冊 26.5×18.0 刊

松平君山著

乾隆42（1777）年：程赤城、ほか1名序

天明3年：（尾張）風月孫助、ほか3肆刊

*柱題には「初編」、外題・見返し題には「二編」とあり

勉斎遺稿 / 盧氏筆乗（内） 〈詩文 b/ ベン〉

2巻1冊 23.1×15.9 写

盧千里著 / 盧昌文編

*『盧氏筆乘』扉題下に「孳々斎藏」印あり

補遺鳩巢文集（内） 〈詩文 b/ ホイ〉

11巻6冊 26.6×18.2 刊

[室鳩巢] 著 / 豊浦伊東貞編 / 植木竹峯校

宝暦12年：浅岡芳所序

宝暦12年：山田君豹跋

宝暦14年：（江戸）前川六左衛門刊

防丘詩選（内） 〈詩文 b/ ボウ〉

1巻1冊 22.7×16.8 刊

千村夢沢輯 / 田中雁宕校

享保5年：宮崎古崖（舜弼）序

卜居集（外） 〈詩文 b/ ボツ〉

2巻1冊 24.7×16.7 写

大窪詩仏撰 / 中野素堂評 / 中井敬義校

寛政5年：山本北山序

年次不明：中野素堂跋

明治17年識

（以下続稿）

※附記

本稿校正中の令和元年11月27日、中野三敏氏は逝去された。謹んで御冥福を御祈り申し上げます。